年　　　月　　日

始末書

この度、私の不注意により、商品の発注数量を誤り、関係各所に多大なご迷惑をおかけいたしまして、誠に大変申し訳ございませんでした。今後このような不始末がないよう細心の注意を払い、業務にあたることをかたくお誓い申し上げます。

記

1.　誤発注の経緯

○○年○○月○○日、「○○○○○○○」を発注する際に、数量を○個とすべきところを誤って○○個で発注し、納品後に誤りが発覚した。

2.　誤発注の原因

前項の商品発注の際に上長のチェックを受け忘れたため、誤った数量のまま受注され、納品されてしまった。

3.　対応方法

今回の誤発注により、通常の2倍量が納品となったため、一定期間内に在庫をすべて販売するためには、値引きが必要と考えられる。

4.　再発防止のための改善策

商品発注時のチェックを徹底する。商品発注時予定日に、発注チェック担当者からも声掛けをする等。

以上

所属：

氏名：